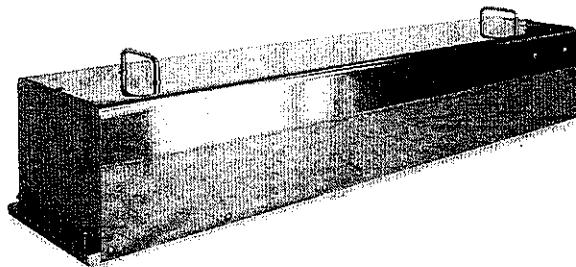


イー・スクエア

プラズマ装置が好調



Precise IIシリーズ

窒素ガス量を大幅削減

プラズマ表面改質事業メー
ーカーのイー・スクエア
(京都府久世郡久御山町栄
2-1-210、☎077-448-3366)は、
LCDなどの製造工程向け
に大気圧プラズマ表面改質
装置「Precise IIシリ
ーズ」(専用)を販売し
ている。窒素ガス(N₂)
使用量を大幅に削減できる
ことが特徴で、2012年
11月の発売以降300台以
上を販売している。海外の
液晶設備投資拡大により需
要を伸ばしており、15年7
月期には売上高ベースで2
桁成長を見込む。

同社は2000年にLCD
市場向けに大気圧プラズ
マ表面改質装置を製品化し
た。液晶パネルやタッチパ
ネルの製造工程に用いられ
ており、これまでもシリーズ
累計で約700台の販売
実績を持つ。大気圧プラズ
マ装置市場では約70%のト
ップシェアを誇る。

第5世代モデルである
「Precise IIシリーズ」
は、リアクター構造の
改良により酸素ラジカル生
成を高密度化し、表面改質
性能を従来品比で倍増させ
た。その結果、N₂使用量
を40~45%削減でき、ラン
ニングコストを大幅に低減
できた。さらに、もともと
の強みであったレジスト剝
離や残渣除去などの効果も
ほかにも既存ラインの大

従来以上に高め、パーティ
クルフリーを表現してい
る。製品価格は第1世代モ
デル比で2分の1以下に抑
制し、ユーザーのコスト削
減ニーズに対応した。性能
コストメリット、パーティ
クルフリーなどとともに他
社製品と比べての競争優位
性をさらに高めている。

近年はタッチパネル向け
に販売を伸ばしていたが、
足元では中国、台湾の液晶
メーカーからの需要が拡大
している。主に今後計画さ
れているTV用の大型液晶
やスマートフォン(スマホ)
などの機能性付与にも応用
などに用いられるLTPS
市場向けで、6~8Gライ
ブ率に達しなればならないN₂
濃度を付与できる成膜装置も
大型になればなるほどN₂
削減効果が大きくなり、同社製
品の優位性が發揮できる。
むちむちも15年をめざす
開発で、一般建材用ガラス
などへの応用を見込んでい
る。むちむちも15年をめざす
製品化を計画している。